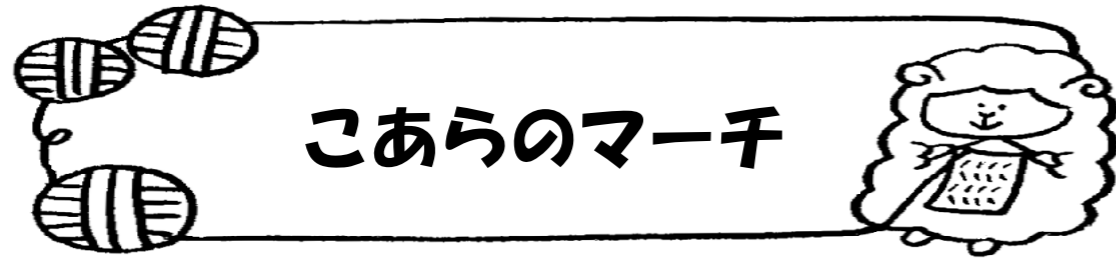


〇エピソード記録〇



日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに、晩秋を感じる季節となりました。これから一段と寒くなる季節に負けず、元気いっぱい遊びを楽しんでいきたいと思います。



今月はみなでお弁当を食べたり、やきいも大会をしたり、ふるるファームへ見学に行ったり、すもう大会があったりと、様々な行事がありました。1つ行事を終えるたびに、「次はなにかな?」「もうすぐ〇〇だ!」と子どもたちはとても楽しみにしている様子でした。特にふるるファーム見学では、園バスに乗って遠出することが初めてだったので、11月になってからは「いつバスいくん?」と待ちきれない様子でした。登降園でバスに乗っている子も多いですが、こあら組のみんなと乗るのは初めてで、「一緒に座ろうね!」と約束し合う姿はかわいらしかったです。

楽しい行事だけでなく、すもう大会のように頑張る行事でも、たくさんの成長が見られました。すもうが苦手な子も土俵に立つと力強い取り組みを見せてくれ、中には数分決着がつかない白熱した試合をすることもありました。負けて悔しい、という気持ちが芽生え、涙してしまう子もいましたが、もう一回やろう、と声を掛けると、進んで出てきて頑張る子も増えました。また、試合を見ながら「〇〇ちゃん頑張れ!!」と応援して、応援していた子が勝ったら一緒に喜び、負けて泣いてしまったら慰めてあげたりと、思いやりの心が育っている様子もありました。

ふるるファームで楽しかったことや印象に残ったことを、自由に絵画で表現しました。保育教諭が写真で振り返った後に、「先生はこんなことが楽しかったな～」と言って何を描くか見本を見せ、子どもたちにそれぞれ取り組んでもらいました。初めは保育教諭が描いたものを真似て描いていた子どもたちでしたが、友だち同士で話しながら描いているうちに、何かに気付いたようです。

- Aくん 「アンパンマンバスに、先生も乗ってた!」
- Bくん 「佐武先生、運転してるとこ描く～」
- 保育教諭 「あれ?佐武先生が運転してたかな?」
- Aくん 「ちがう!園長先生や!」
- Bくん 「そうや!佐武先生は後ろに乗ってた!」



頭足人の例

- Cちゃん 「行く途中で海見たなあ」
- Dちゃん 「キラキラしててきれいだった!」
- Cちゃん 「いっぱい(海を)見たし、いっぱい海描く!」

保育教諭が何を描くか示さなくても、自分たちの経験から、描きたいものを子どもたちなりに表現していました。完成した絵はひとりひとりに「これは何を描いたの?」と聞いてみると、どの子も描いたものすべてに「〇〇描いた!」と意味づけをしていることがわかりました。ひとりひとり表現の仕方は違いますが、楽しかったこと、印象深かったことを自分なりに表現しようとする姿に成長を感じます。また人の絵も、顔から手足が生えた「頭足人」から、少しずつ胴体や服を描ける子も増えてきました。絵画や制作を通して子どもたちの表現力がさらに成長できるようにしていきたいと思います。



- 20日(金) 身体測定
- 23日(月) クリスマス会
- 24日(火) ~1月9日(木) 1号冬休み
- 26日(木) お誕生会
- 27日(金) おもちつき大会
- 29日(日) ~1月5日(日) 冬休み



※27日のおもちつき大会では、エプロン、三角巾、マスクが必要です。

すべてに名前を書き、25日(水)までにお持ちください。